

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 水戸市酒門市民センター運営審議会
- 2 開催日時 令和2年2月20日(木) 午前10時から午前11時30分まで
- 3 開催場所 水戸市酒門市民センター 学習室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委 員 有川 秀男 吉富 富子 皆川 良子
大場 政義 谷中 百合子 仲野 健治
 - (2) 執行機関 井上 雄策
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1) 令和元年度事業報告について(公開)
 - (2) 令和元年度利用状況について(公開)
 - (3) 令和2年度事業計画について(公開)
 - (4) その他(公開)
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の数(公開した場合に限る。) 0 人
- 8 会議資料の名称
令和元年度第2回水戸市酒門市民センター運営審議会
- 9 発言の内容
 - 執行機関 ただいまから「令和元年度第2回水戸市酒門市民センター運営審議会」を始めます。
それでは会長より挨拶をいただきたいと思います。よろしくお願ひします。
 - 会長 (挨拶)
 - 執行機関 議題に入る前に本日の出欠状況ですが、委員6名全員のかたに出席いただいておりますので、市民センター条例第12条第2項に規定されております委員の2分の1以上の出席という要件を満たしていることを報告します。
それでは、議題に入ります。会議の議長は、市民センター条例第12条第1項の規定に基づき、会長にお願いしたいと思います。よろしくお願ひします。

議長 それでは、議長を務めさせていただきます。皆様の御協力をお願いします。

議題の（１）から（３）まで、事務局より一括説明願います。

執行機関 令和元年度事業報告については、第１回運営審議会において審議した令和元年度酒門市民センター運営方針及び重点目標に沿って説明します。

１の地域コミュニティ活動支援事業については、年間を通して、地区会が実施したコミュニティ活動への支援を行った。また、関連団体への活動支援にも努めた。具体的には（１）多世代交流事業、水戸市体育祭関係は10月20日（日）に実施予定の酒門地区市民運動会は台風19号により中止となり、11月2日（土）に実施された酒門地区市民歩く会については事務局として支援を行った。次のふれあい酒門まつりは、3月1日（日）の開催に向けて現在支援中です。（２）地域防災組織活動事業は、10月26日（土）酒門小学校校庭において、酒門小学校「なかよし広場」事業とタイアップして実施する予定で進めたが諸事情により中止となった。

次に２の生涯学習活動推進事業について説明します。（１）定期講座については、新規講座の「たのしいそば打ち教室」が14名で活動しております。その他のクラブの活動状況については、会員数が10人を下回っているクラブが５つあり、決算等の運営状況を踏まえ次年度の募集についても指導していきたいと思えます。（２）一般教養講座については、高齢者を対象にした酒門学級を４回、成人女性を対象にした酒門女性学級を３回実施した。（３）家庭教育講座については、酒門幼稚園とタイアップした酒門ふれあい学級を４回実施した。家庭教育講座として、酒門小学校入学児の保護者を対象に実施した。家庭教育強化事業として、子育て広場開催時に２回親子手遊び・ヨガと育児相談会を実施した。子どもの居場所づくり事業は、８月に夏休み絵画教室を２日間実施した。（４）地域連携事業については、酒門学区子ども会育成連合会が主催した第39回水戸郷土かるた酒門学区大会について、地区会と連携を図り支援した。子育て広場については地区会と連携を図り、３回のイベントを盛り込み見守りボランティア及び利用者数も増加した。

次に利用状況について説明します。２月・３月は30年度実績で記載しているので合計は見込の数字となっています。第１回の運営審議会でも説明したとおり、利用状況は横ばい傾向となっています。しかし、定期講座開催や定期的に使用しているサークルそして、地区会や関係団体が支障なく利用できる施設の空き状況を考えると現状のままでよいのではないかと思います。また、証明書の発行と収税件数が多いことは、酒門地区の市民サービスの向上が図れているのではないかと思います。

次に事業計画について説明します。１地域コミュニティ活動支援事

業については、これまでどおり地区会を中心にした地域コミュニティ活動への支援を行っていききたい。(1) 多世代交流事業の水戸市体育祭関係酒門地区市民運動会については、小学校の改修工事により校庭が使用できないので元石川市民運動場を10月18日(日)に確保した。酒門地区市民歩く会については、10月31日(土)実施する予定です。ふれあい酒門まつりについては、3月7日(日)に実施予定です。(2) 地域防災組織活動事業については、酒門地区防災組織と市関係機関と連携を図り、防災訓練等の実施に向け支援していききたい。この事業については、訓練内容の規模にかかわらず毎年実施していただきたいと思う。

次に2生涯学習活動推進事業について説明します。(1) 定期講座については、別紙により4月6日(月)から10日(金)まで募集を行う。新規講座として「たのしい童謡教室」を開講する予定です。この講座はこれまでの運営審議会における委員からの要望により開講するものです。また、骨盤・ピラティスクラブは、継続者で定員となっているため募集を行いません。この状態が続く場合は、サークルに移行することも検討しなければならないと考えている。酒門ウォーキングクラブについては、今年度で終了となりました。(2) 一般教養講座の酒門学級(高齢者対象)、酒門女性学級(成人女性対象)については、今年度同様の回数を行うことで現在検討中です。(3) 家庭教育講座の酒門ふれあい学級(幼稚園とタイアップ)と家庭教育講座についても現在検討中です。家庭教育強化事業については、子育て広場と併せた実施を検討中です。子どもの居場所づくり事業については、例年同様夏休みの8月に実施予定です。(4) 地域連携事業の水戸郷土かるた酒門学区大会については、酒門学区子ども会育成連合会が休会となるため、地区会が主体となって実施できるよう支援していききたい。

議長 　　ただいま事務局から説明がありましたが、何か御意見・御質問等があればお願いします。

____委員 　　高齢者学級で茨城県警察音楽隊の演奏と詐欺防止や交通安全の話はとてもよかった。また来年も是非開催してもらいたい。

____委員 　　茨城県警察音楽隊については、一般講座にとらわれずにもっと幅広く募集して行ってもよいのではないか。

____委員 　　年間の事業報告や事業計画から地域における市民センターの役割は重要であるとあらためて感じた。

____委員 　　来年度から学区子ども会育成連合会が休会となり、郷土かるた大会が開催できなくなるのは残念です。

議長 　　郷土かるたは子どもたちにとって教育的な観点からも大切だと思うので、小学校の協力をいただきながら地区でなんとか開催できるよう検討する必要がある。

____委員　私も今回の郷土かるた大会を拝見しました。子どもたちの真剣な姿が見られてとてもよかった。是非継続して実施してもらいたい。

____委員　子ども会が休会となりとても残念である。なんとか復活してもらいたい。かるた大会では子どもたちが真剣に取り組んでいた。あのような表情はなかなか見ることができない。学校でもできるかぎり協力していきたい。

____委員　来年度の小学校の運動会はいつ行われるのか。また、酒門地区市民運動会で校庭が使えない状況について、工事の工程等が分かれば教えてください。

____委員　来年度の小学校の運動会は、5月30日（土）に実施予定です。また、小学校の大規模改修工事については、これから西側のフェンス工事が始まります。令和2年の夏休みからプレハブ校舎が設置され、最終的には令和4年度までかかる予定です。

議　長　小学校の校庭が使用できないので、地区の市民運動会は3年間元石川市民運動場で規模を縮小して実施していくことになる。

____委員　今回のふれあい酒門まつりへの定期講座の参加は増えましたか。

執行機関　今年度のふれあい酒門まつりへの定期講座の参加は、作品展示の部で前年度と同じ4つのクラブと発表の部では前年度と同じ4つクラブと今年度単発で開催した「たのしい童謡教室」と一緒にコーラスクラブが参加し、併せて5つ教室・クラブが参加します。また、たのしい蕎麦打ち教室も模擬店コーナーで参加します。合計で10の教室・クラブの参加となりました。前年度と比べて3つ増えました。

____委員　来年度の一般教養講座は検討中とのことですが、今の段階で何か計画していることがありますか。

執行機関　私の考えとなりますが、先日三の丸の大手門が完成しましたので、大手門を含め弘道館周辺を市の担当課にガイドをお願いして散策するのはどうかと考えています。また、今年度も開催した「茨城県警察音楽隊」を来年度も是非開催したいと考えています。酒門地区にはコミュニティセンターアリーナがあるので、100名以上を集めることが可能です。茨城県警察音楽隊の啓発活動にも効果があると思います。

____委員　他の市民センターで「ひもトレ」の講座が人気あると聞いた。是非検討してみてはどうか。

執行機関　実施している市民センターから情報をもらって、来年度の女性学級等での実施を検討していきたい。

____委員　定期講座の会費については、きまりや原則はあるのか。

執行機関 市民センターの定期講座の会費は、月1,000円程度が適正と考えている。現在は概ね適正である。一部月1,000円を超えるクラブについては、会員が減少するなかで開催回数が月4回と多いので、年度末の決算報告等を参考にして、開催回数を減らすなどの指導をしていきたい。

執行機関 以上で説明を終わります。

議長 それでは、予定していた議題も全て終了いたしましたので、これをもって議長の任を解かせていただきます。御協力ありがとうございました。

執行機関 会長、そして委員の皆様ありがとうございました。また、任期満了で退任される3名の委員のかたがた、長い間貴重な意見をいただきありがとうございました。

以上をもちまして「令和元年度第2回水戸市酒門市民センター運営審議会」を終了いたします。